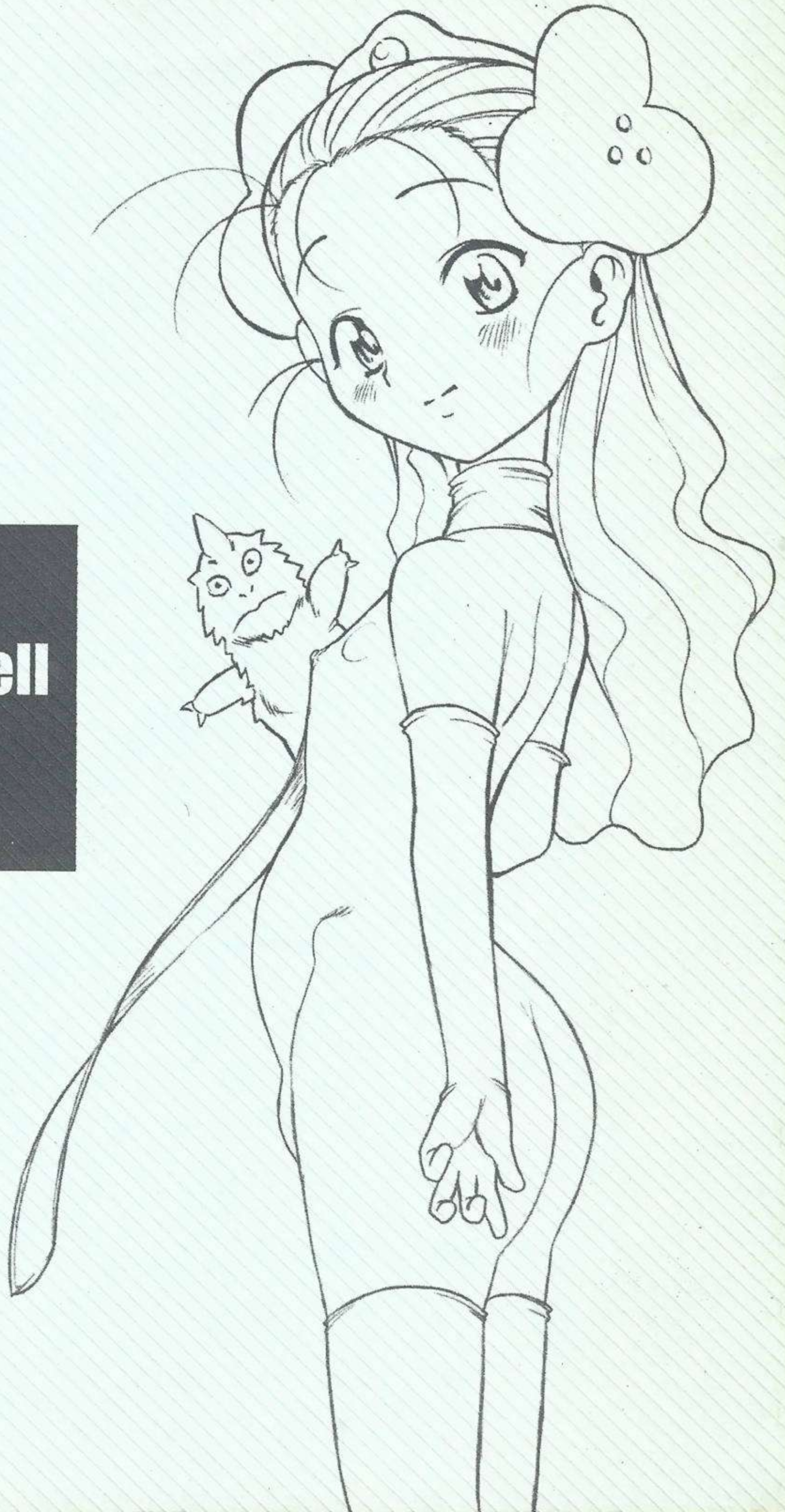


DeathSpell
Vol.3



王家に伝わる「神の目」の力を授かるには
たゆまぬ修行が必要です
それゆえ毎日の「儀式」は欠かせません




5歳になると「儀式」は
さらに厳しくなります



ほらルーン
じっとしてなさい

しかし、これはエルハガードの世界を
護る為にも
王女であるわたしが
耐えなければならぬ試練なのです





この「儀式」は「神への儀式」と言い
王であるお父様とわたしだけの
秘密です

決して誰にも知られてはいけない
神聖な行為なのだそうです

王女蹂躪

ルーンヴィーナス幼年期

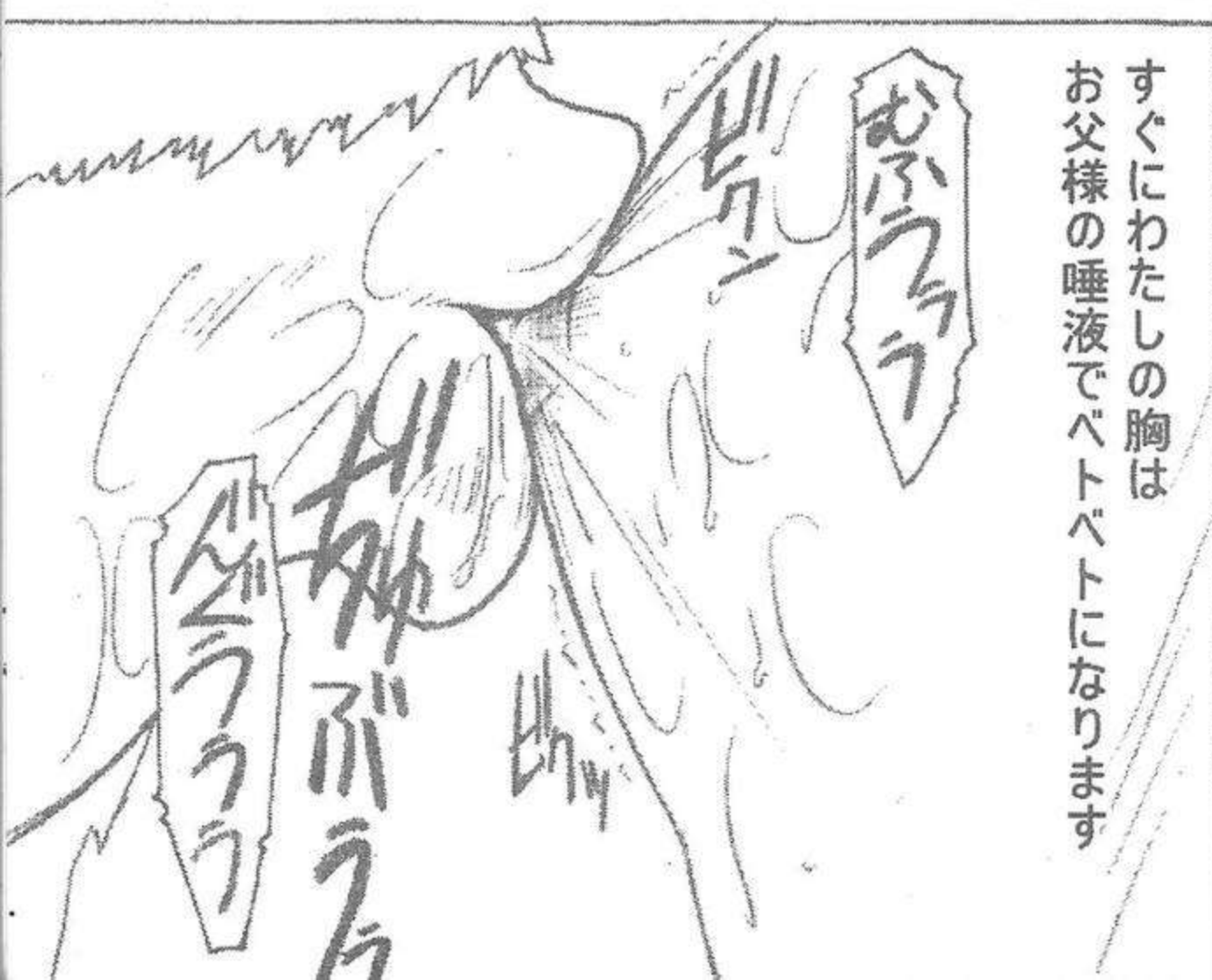
まず最初お父様に
【清めの儀式】をしていただきます



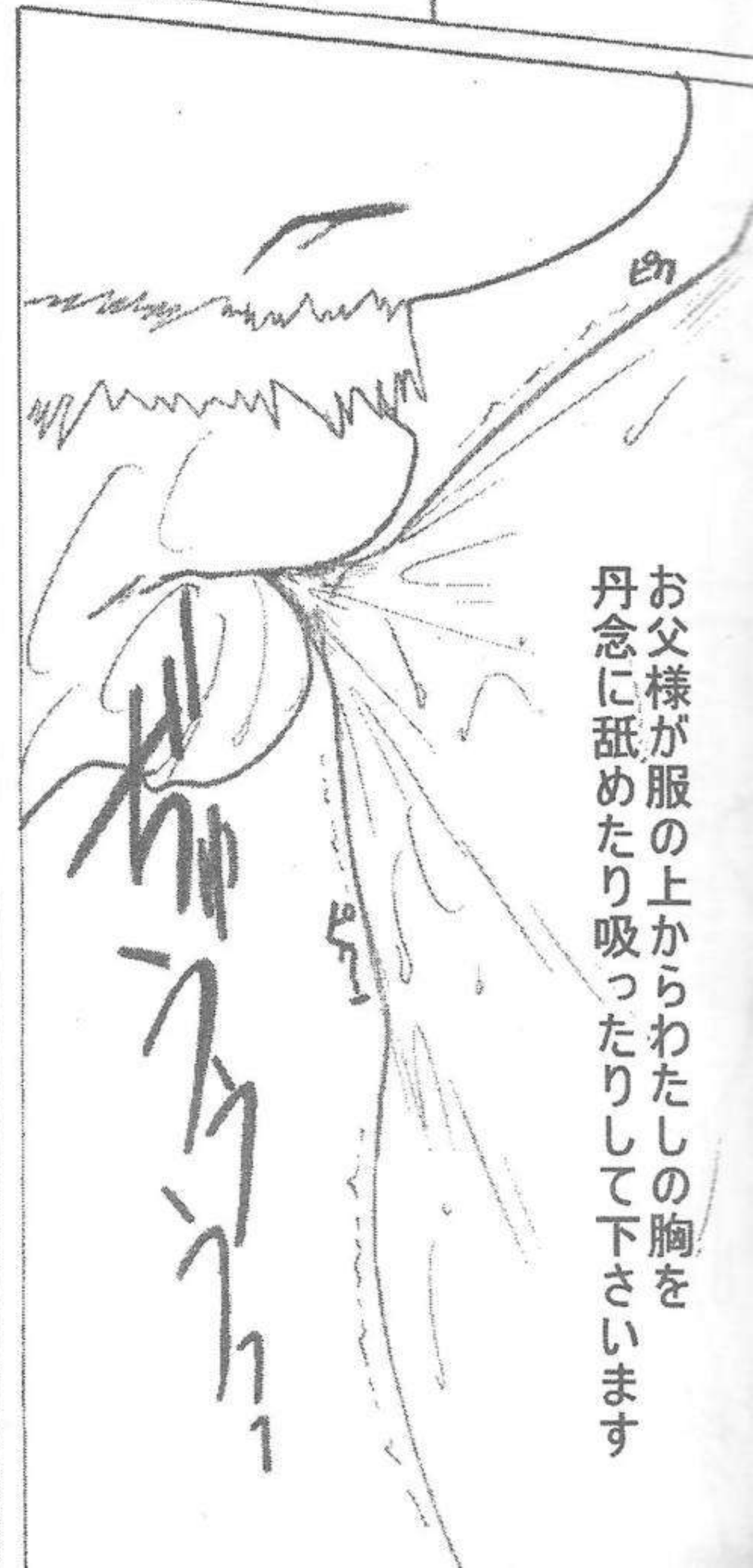
神に仕える
巫女の衣装を身に纏い
王であるお父様に
身体を清めてもらうのです



これはわたしの胸に
【精霊】を宿して
下さってるのだそうです



すぐにわたしの胸は
お父様の唾液でベトベトになります



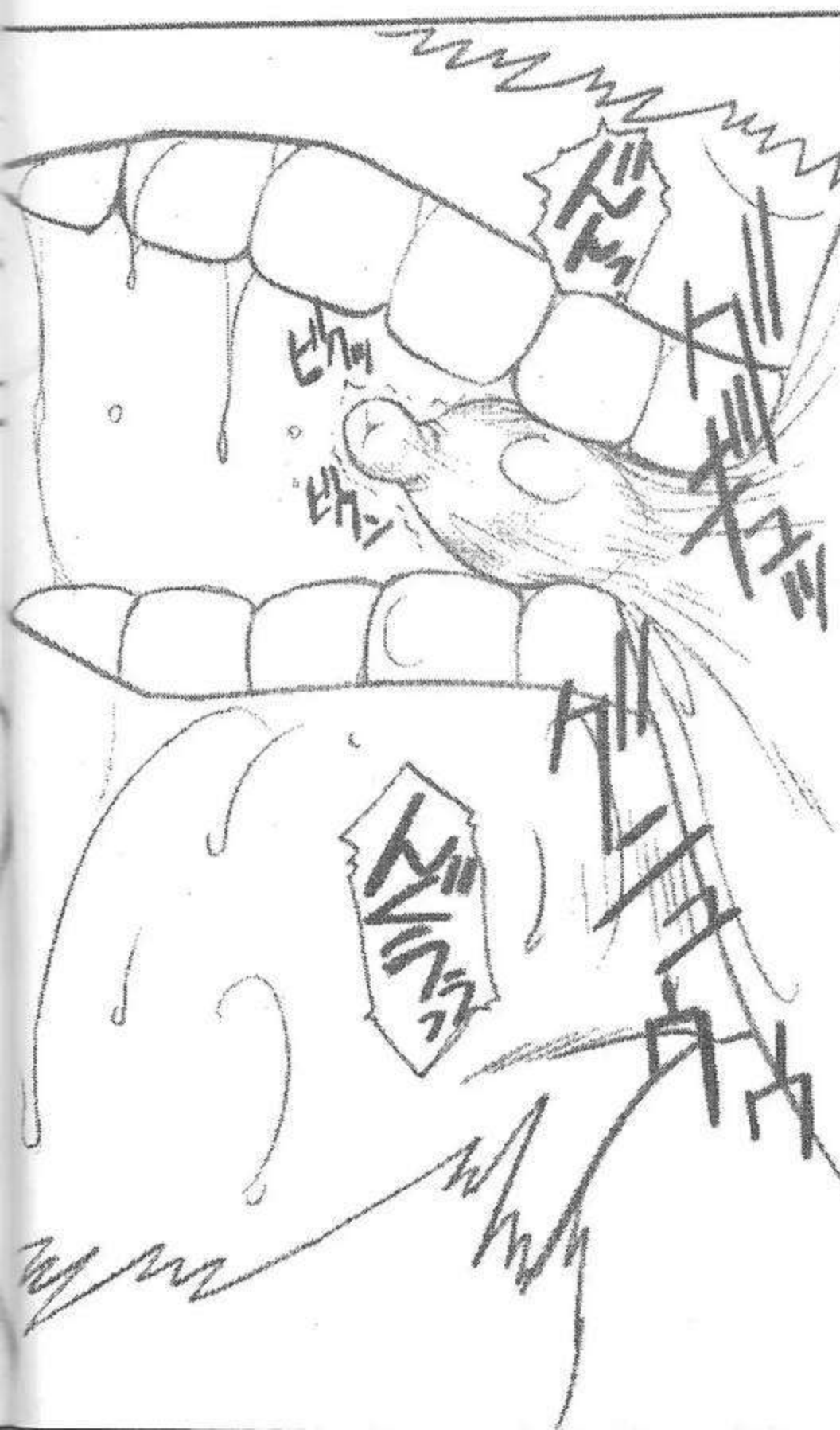
お父様が服の上からわたしの胸を
丹念に舐めたり吸ったりして下さいます

【清めの儀式】の間は
何をされても
声を出してはいけません

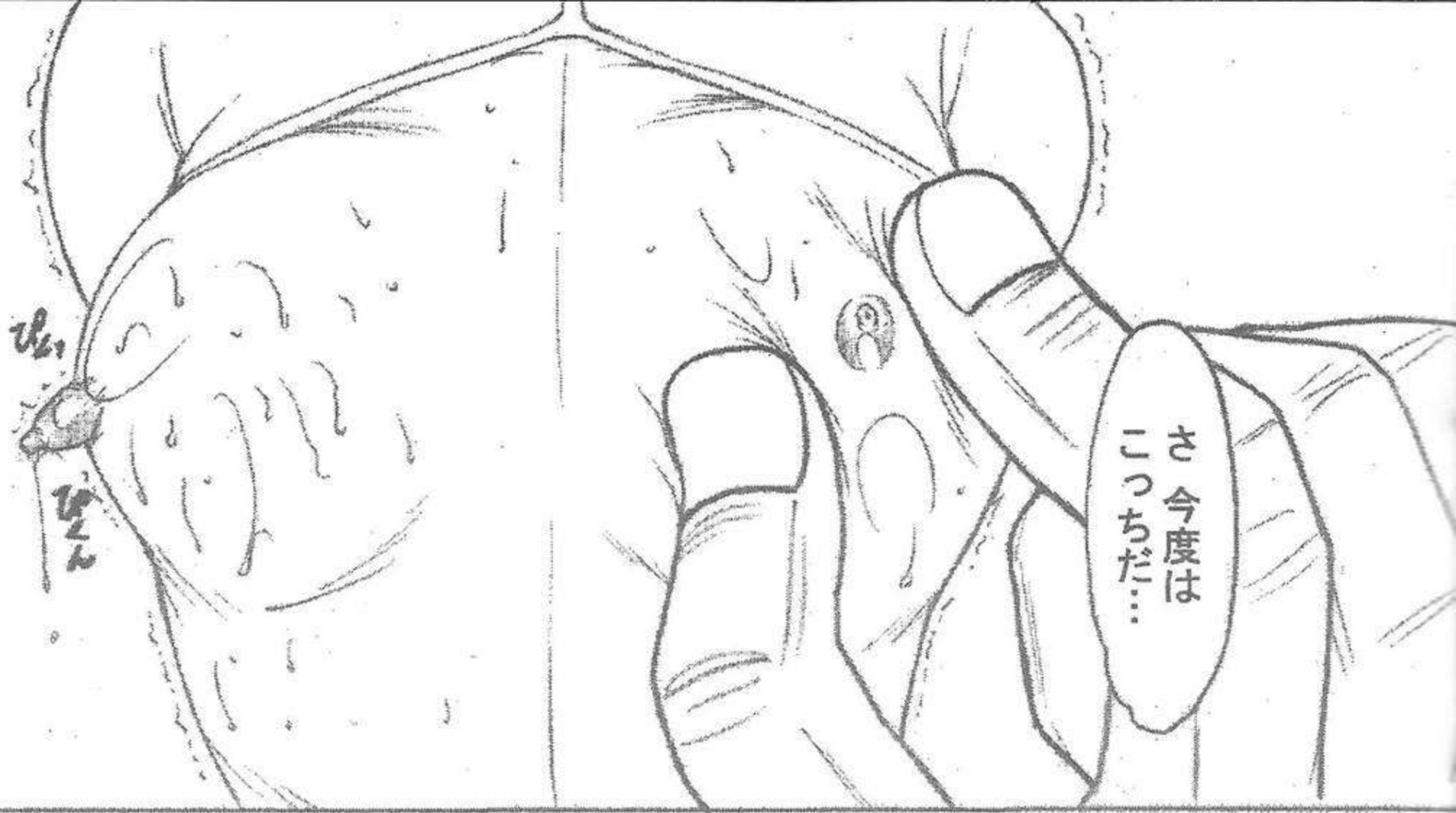
そうしないと
折角お父様が宿してくださった
【精霊】が逃げてしまう
からだそうです

【精霊】は王であるお父様にしか
見えません

さあルーン
引っ張るぞ…



しばらくすると
わたしの胸には【精霊】が宿り
その形を変えます



さ今度は
こっちだ...

ですからわたしは
一生懸命痛みを声に
出さないよう我慢します



お父様のおっしやられる
とおりとても熱くて
ジンジンして尖っています



これは【勃起】と言って
精霊が宿った証拠なのだそうです
わたしは両方の胸を
【勃起】させなければいけません



【清めの儀式】が終わるとわたしは
ようやく【神の間】に入ることが
許されます

よく似合っているぞ
ルーン

【神の間】では巫女である
わたしだけ衣服を身に着けることが
許されています

その衣装は
少し変わっていて

裸でいるより
恥ずかしいです

【神の間】では王であるお父様も
王衣の着用を許されない為
裸になります

おなか空いたろう
ルーン

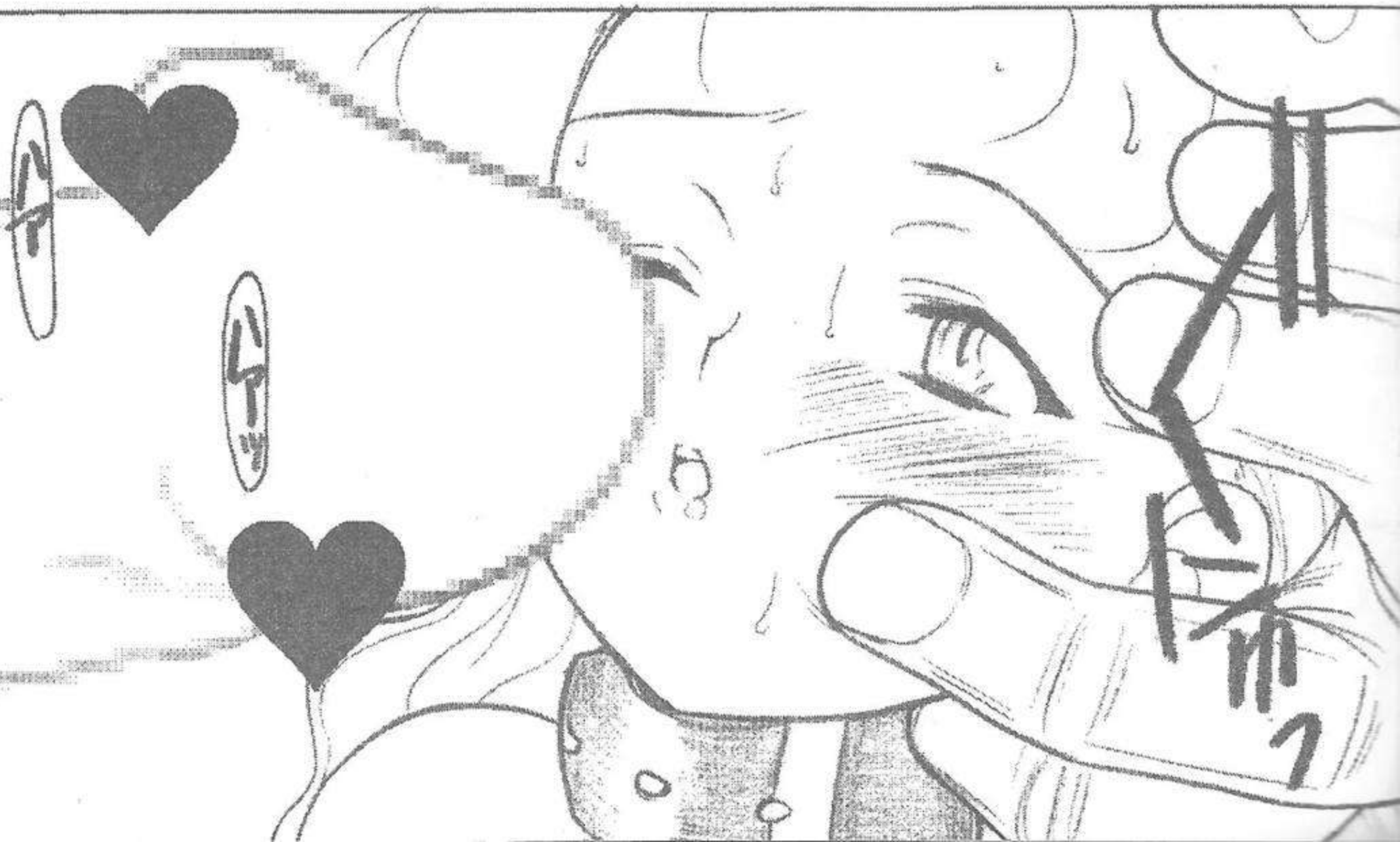
朝から何も
口にしてないからな

お父様の身体にも【精霊】が宿り
すでに身体の一部が大きく張れあがっています

なぜか、それを見ると
わたしは胸がドキドキします



そしてお父様とわたしは
【誓いの儀式】をはじめます



【誓いの儀式】とは
お父様に宿った【精霊】を
授かる為の儀式です

ハア
いッ…いいぞルーン
もつと舌を出せッ！
もつと脚も
ひろげるんだ！
ハア

わたしはその間
お父様のどんな指示にも
従わなければいけません

いいぞルーンッ！

まるみえだ…くッ



いいぞ
ルーンッ
なんて
臭いだ

もつと
垂れ流せッ

ククク…
まだ5歳になったばかり
だというのに…くッ

さッ最高だッ
ルーンッ!
最高に気持ちいいぞ

もつとッ…
もつとだッ!

もつとオマエの
クソと小便を
神に捧げるんだッ!

これは王家に伝わる
【精霊】を授かると同時に
身体の中から不浄をひり出す
という神聖な行為なのだそうです

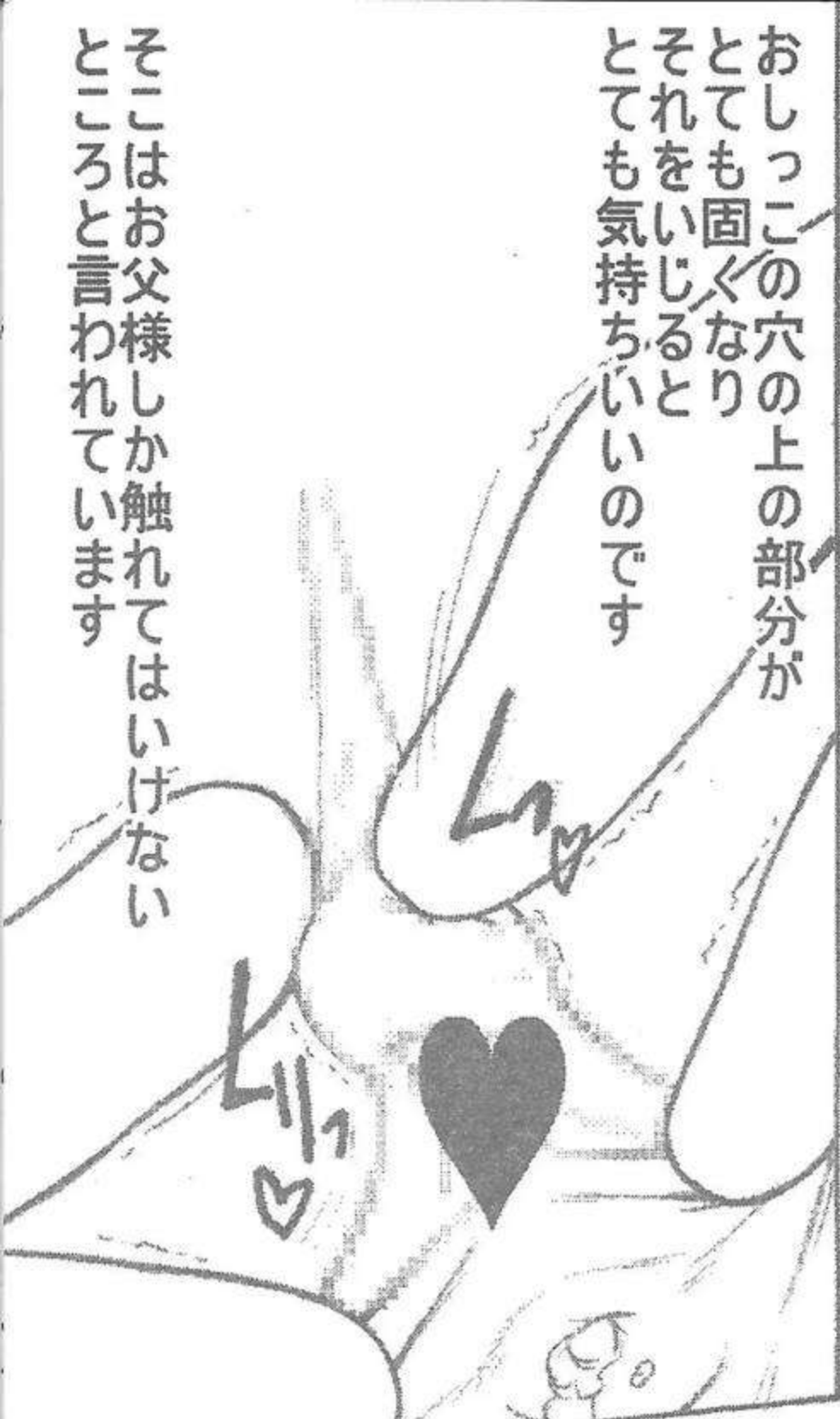
もつと脚をひろげて
すべてを神に
曝け出せッ!



儀式を行うようになって
1年が経ちますがようやく
わたしの身体にも「精霊」が
宿るようになりました



おしっこの穴の上の部分が
とても固くなり
それをいじると
とても気持ちいいのです



そこはお父様しか触れてはいけません
とこころと言われている



だけどわたしは
もうがまんができません

フハハハハッ…
いいぞルーン
我慢できなくて
自分で剥いたか

折角だ
根元まで
全部剥き出して
見せてみる

わたしは頭の中が真っ白になって
もう何もわからなくなりました
そしていつのまにか
【精霊】を飲み干しながら
それを剥き出しにしてしまいます

お父様のおっしやるとおり
皮を全部剥くと
スースーしてとても
気持ちいいです

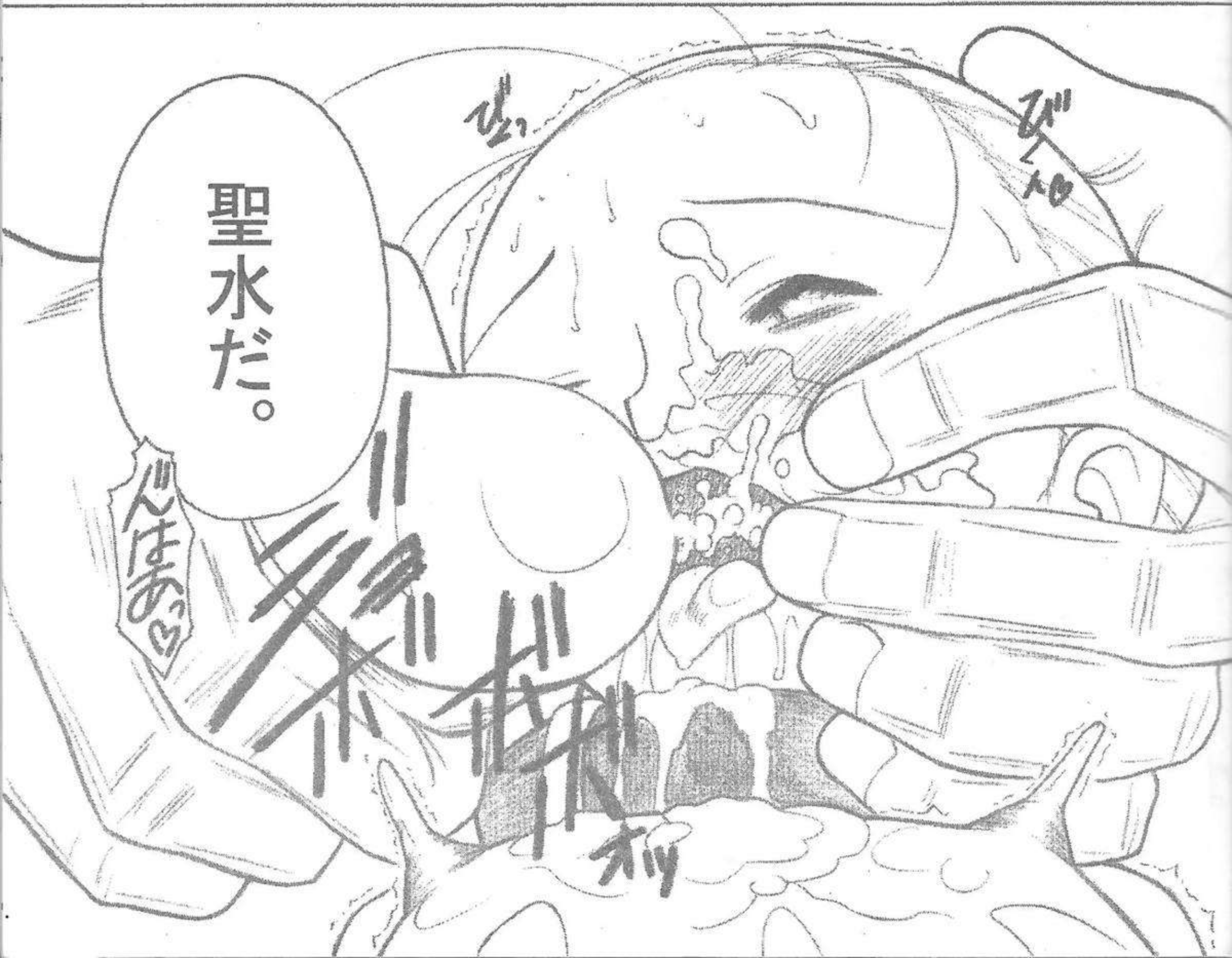


仕方ないな
ルーン...

今夜は
地下室行きだ

言い付けを守れなかった場合
お父様はわたしを一晚
寝かせてくれません

さあ
口をあけてしらん



聖水だ。

んんん

んんん



地下室ではさらに厳しい
試練を受けます
わたしはお父様の「聖水」を
飲みながら
神に深く感謝します

おおお

んんん
んんん
んんん

んんん

お

んんん

んんん

んんん

んんん

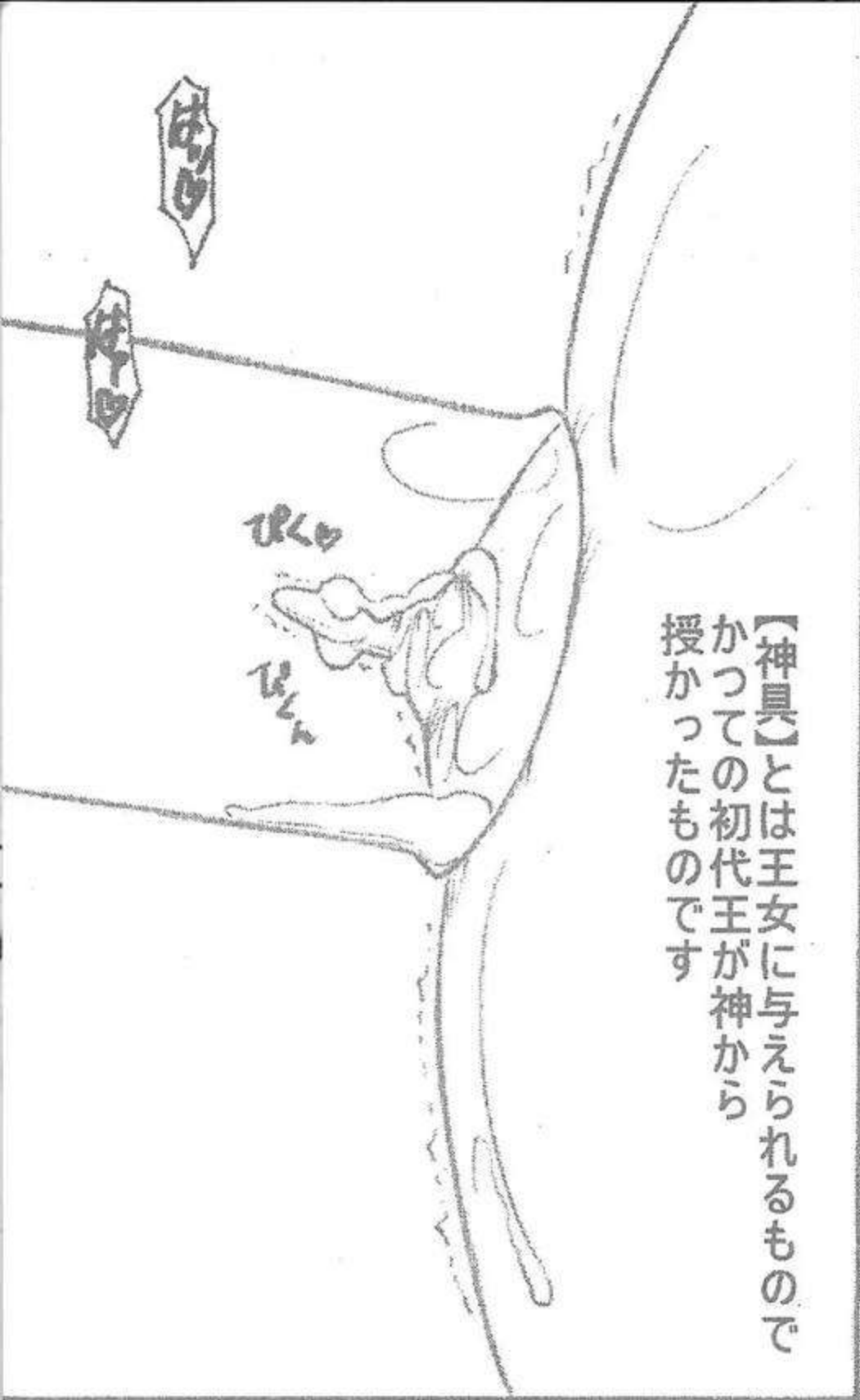
んんん

んんん

んんん

んんん

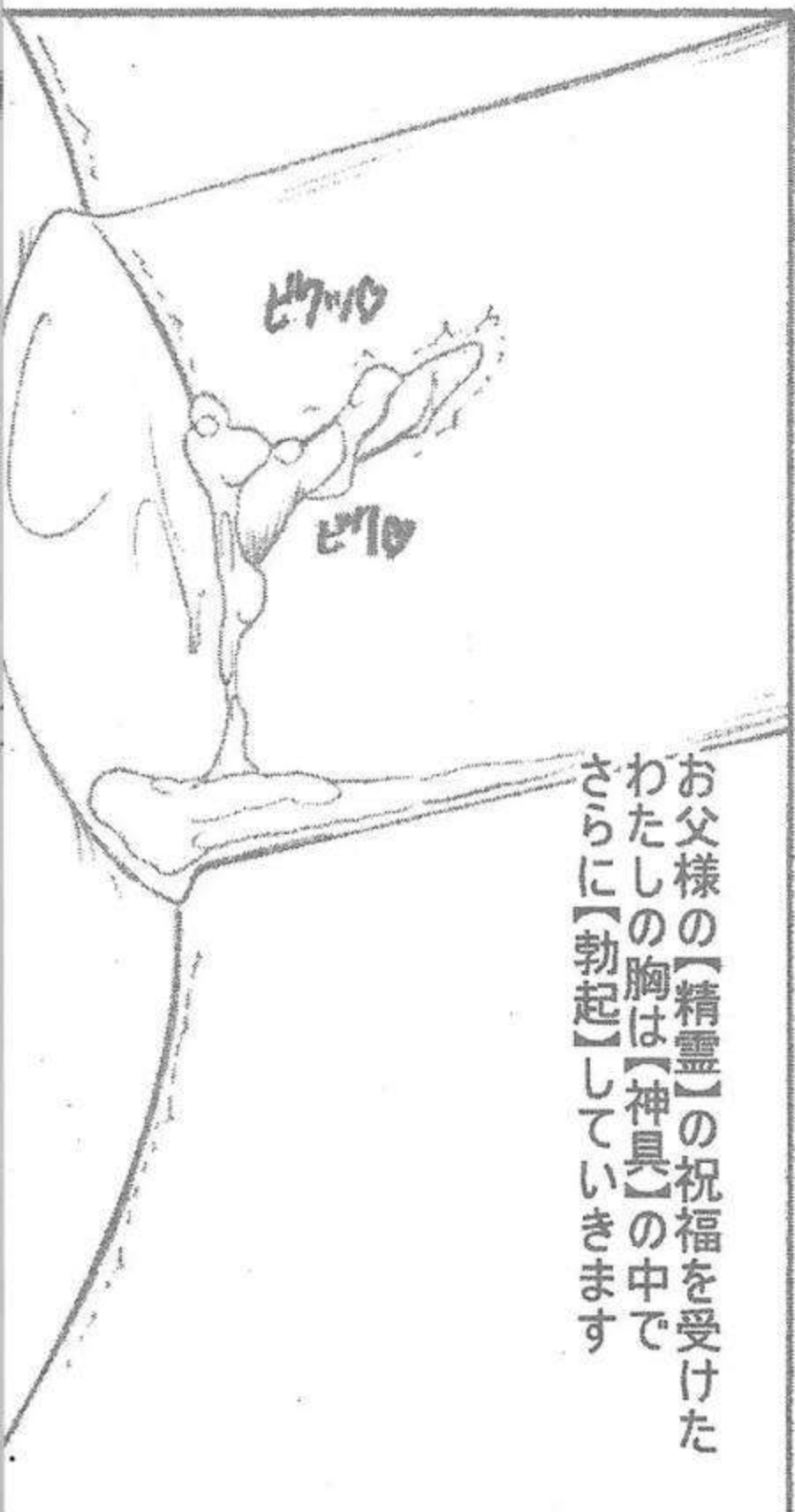
んんん



【神具】とは王女に与えられるもので
 かつての初代王が神から
 授かったものです



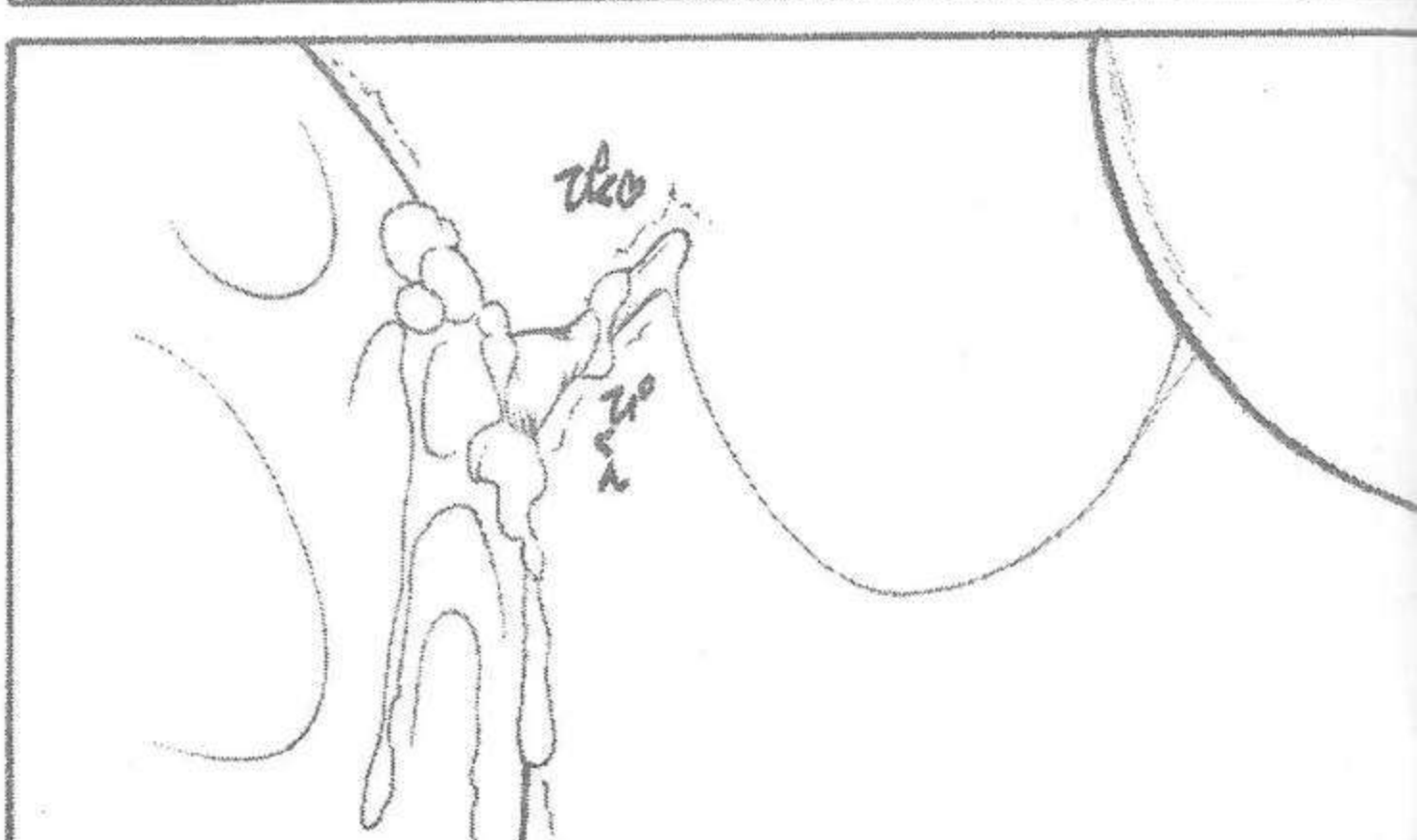
儀式が終わると
 わたしは【神具】を身に付けることが
 許されます



お父様の【精霊】の祝福を受けた
 わたしの胸は【神具】の中で
 さらに【勃起】していきます



お父様が【精霊】が宿り【勃起】した
 胸をさらに【勃起】させるため
 【精霊】を擦りつけてくださいます



さあルーンお歩き

…はッはいい
お父様

【神具】を落とさないよう
わたしは王衣を纏い
お父様と【神の間】を後にします
このままわたしはお父様から
【聖水】を授かりながら
日が暮れるまでお父様の御傍に控えるのです

お父様がいつでもわたしの
【精霊】が宿ったところを触れるよう
そこは常に剥き出しにされます



…ルーン

お父様

何をしているんだ
ルーン？

お母様に
お花を…

そうかそうか
ルーンは
やさしい子だね

わたしがお父様と【儀式】を
はじめてから3年…
わたしが7歳の時
お母様の御身体の具合が
悪くなりまして
未知の病でお会いする事も
出来なくなりました

以来毎日の儀式は
王宮の至るところで
行われる事になりました



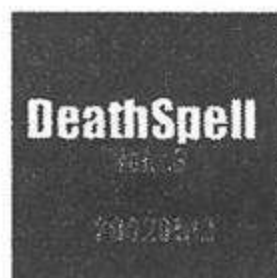
1日も早いお母様の
御回復を祈る為
お父様とわたしは
1日のほとんどの時間
交わるのです



6歳の頃から儀式は変わり
お父様の身体の一部が
わたしの身体に入るようになり
毎日わたしとお父様は
交わるようになりました

幸いにもわたしはお父様の子を身籠ったと
知らされました
どういう意味かわかりませんが
これでお母様のご様態も良くなるそうです

…でもその半年後、お母様は亡くなられました



LandUrchin
Deathspell vol.3
STAFF CREDIT
chikane(grp)
gon-heihati(txt)

Postscript

Death SpellとしてはTrattolia
時代の遺作的な過去ネタから
初のオフセ本となりました。

「エルハザード」ルーン様本です。
本番が無く、宗教ネタを基本と
した内容なのは、当時色々と嫌
な事件が多かった所為かも知
りませんね。

あ、現在でもか…)

売きも実はあり、いつか暇があ
ったら、本にしたいと思ってます。

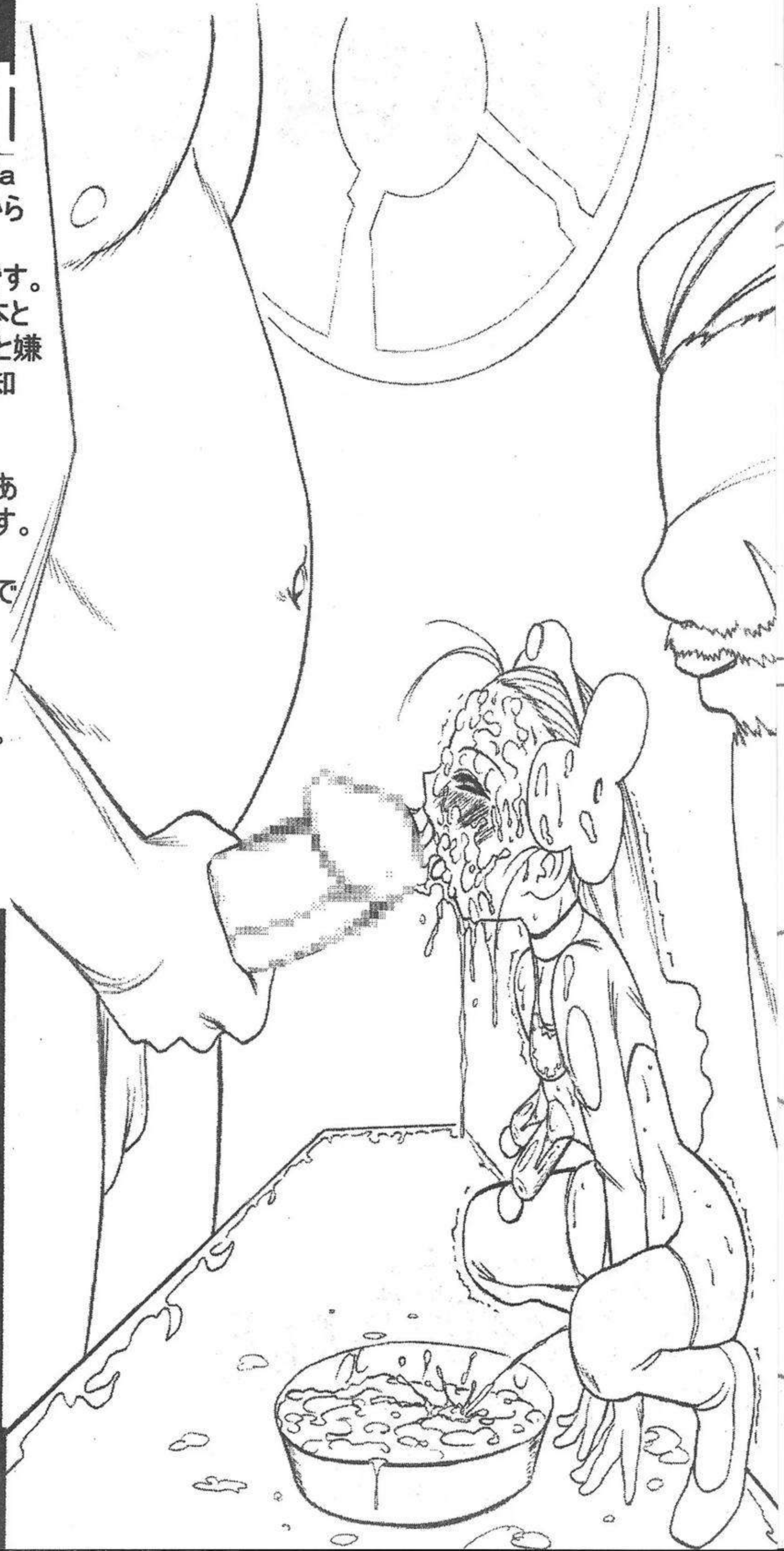
次回はサンクリもしくはレヴオで
す。

みなさん、嫌な時代ですが、
頑張らしましょう。

ネタがいるから、エロがある。

これでは、股。

2002年7月末 千鐘





ADULT ONLY